

令和2年度 東寺尾地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
担当地区連合である生麦第二地区は生麦、岸谷、東寺尾の3つの地域、13の自治会町内会からなり、岸谷と東寺尾は山坂が多い地形になっています。高齢化率は22.22%(2019年3月)と上昇傾向にあります。当地域包括センターで対応させて頂く総合相談も、介護保険や認知症についてのものが年々増えています。また、ひきこもり支援についても積極的に取り組んでおり、複雑化する課題や地域支援を5職種の専門性を生かしながら対応します。地域住民誰もが安心して地域でいつまでもいきいき生活できるよう、地域住民と一体となり地域包括ケアシステムの構築に努めていきます。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	電話相談や出向いた先での相談を受けるほか、突然の来館相談にもできる限り対応できるよう、3職種が連携しながら相談受付体制を整えていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の社会資源の情報収集に努め、ケアマネジメントに活用する方法を検討していく
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアマネジャーが利用者と地域とのかかわりをアセスメントする視点・地域包括支援ネットワークをケアプランに位置付ける方法を学べるように企画を行う。ケアマネジャーひとりひとりが包括的継続的ケアマネジメントを理解し、医療と介護と地域が一体となって包括ケアシステム構築を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	担当圏域内の生活支援ボランティアグループの運営・後方支援を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	パネルシアター等の親子向けの事業の開催や親子向けに地域ケアルームの開放を行い地域における子育てに関する情報の掲示や配架を実施しながら、ケアプラザでの赤ちゃん会や地域のふらっとる一むに参加し、子育て世代のニーズ・困りごとなどの調査を行う。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		

令和2年度東寺尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談者自らが選択できるよう、一覧や複数の資料を提示するなど情報提供環境を整えます。職員は公正・中立性を確保した事業所情報提供に努めます。公正・中立性を客観的に評価するため、利用者アンケートを実施し結果を振り返り業務改善に繋がります。	書庫の施錠・パソコンのロック・パスワード設定などで個人情報を適正に管理し、年度初めには全職員対象に個人情報保護に関する研修を実施します。月1回リスクマネジメント委員会で横浜市から送付される事故報告を確認し事故防止に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自立支援の視点を重視し法令順守を念頭に介護予防支援および介護予防ケアマネジメントを実施します。	特定事業所加算制度の対象となる事業所として、公正中立性を確保し、質の高いケアマネジメントを提供できるよう努めていきます。
利用料金・実費負担		
職員体制	包括支援センター職員3名 (看護師・主任ケアマネジャー・社会福祉士)	管理者(常勤) : 主任介護支援専門員 1名 職員(常勤) : 介護支援専門員 2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	多職種連携によるサービス提供を意識して個別機能訓練やレクリエーションに活かします。また、ご利用者が自主的に取り組む活動を増やします。	意思及び人格を尊重し、利用者の立場に添ったサービス提供に努めます。レクや機能訓練を活かし心身機能の維持と活動の機会を増やします。	
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 35名	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金/実費負担	食費 810円	食費 810円	
職員体制	相談員:常勤5(管理者、介護職兼務含む)、看護師:常勤2、非常勤2、介護職:常勤9(相談員兼務含む)、非常勤8、機能訓練指導員:常勤2(看護師兼務含む)、非常勤3	相談員:常勤2(管理者、介護職兼務含む)、看護師:常勤1 介護職:常勤2(相談員兼務含む)、非常勤2、機能訓練指導員:常勤1(看護師兼務含む)	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市東寺尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,140,760		22,140,760		22,140,760	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	250,000		250,000		250,000	
雑入	15,000	0	15,000	0	15,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	15,000		15,000		15,000	
その他			0		0	
その他	△ 6,561,700		△ 6,561,700		△ 6,561,700	
収入合計	15,844,060	0	15,844,060	0	15,844,060	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,168,000	0	11,168,000	0	11,168,000	
本俸	7,900,000		7,900,000		7,900,000	
社会保険料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
手当計	1,900,000		1,900,000		1,900,000	
健康診断費	18,000		18,000		18,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	150,000		150,000		150,000	
事務費	1,518,000	0	1,518,000	0	1,518,000	
旅費	30,000		30,000		30,000	
消耗品費	400,000		400,000		400,000	
会議贈い費			0		0	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	150,000		150,000		150,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	100,000		100,000		100,000	
事業費	392,000	0	392,000	0	392,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	350,000		350,000		350,000	
その他			0		0	
管理費	4,007,000	0	4,007,000	0	4,007,000	
光熱水費	750,000		750,000		750,000	
清掃費	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
機械警備費	185,000		185,000		185,000	
設備保全費	842,000	0	842,000	0	842,000	
空調衛生設備保守	460,000		460,000		460,000	
消防設備保守	40,000		40,000		40,000	
電気設備保守	78,000		78,000		78,000	
害虫駆除清掃保守	24,000		24,000		24,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	240,000		240,000		240,000	
共益費			0		0	
その他	630,000		630,000		630,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,164,000	0	1,164,000	0	1,164,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,723,000	0	18,723,000	0	18,723,000	
差引	△ 2,878,940	0	△ 2,878,940	0	△ 2,878,940	

自主事業費 収入	250,000	0	250,000	0	250,000	
自主事業費 支出	350,000	0	350,000	0	350,000	
自主事業 収支	△ 100,000	0	△ 100,000	0	10,818,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	15,000	0	15,000	0	15,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	15,000	0	15,000	0	18,000	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市東寺尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,510,426		23,510,426		23,510,426	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	90,000		90,000		90,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	5,000		5,000		5,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	15,000		△ 10,000		△ 10,000	
雑入	15,000	0	15,000	0	15,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	15,000		15,000		15,000	
その他			0		0	
その他	△ 10,000		△ 10,000		△ 10,000	
収入合計	29,574,426	0	29,574,426	0	29,574,426	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,720,000	0	22,720,000	0	22,720,000	
本俸	12,000,000		12,000,000		12,000,000	
社会保険料	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
手当計	7,300,000		7,300,000		7,300,000	
健康診断費	20,000		20,000		20,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	400,000		400,000		400,000	
事務費	555,000	0	555,000	0	555,000	
旅費	95,000		95,000		95,000	
消耗品費	50,000		50,000		50,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	150,000		150,000		150,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	100,000		100,000		100,000	
事業費	1,324,000	0	1,324,000	0	1,324,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	240,000		240,000		240,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,066,000	0	1,066,000	0	1,066,000	
光熱水費	200,000		200,000		200,000	
清掃費	420,000		420,000		420,000	
機械警備費	50,000		50,000		50,000	
設備保全費	226,000	0	226,000	0	226,000	
空調衛生設備保守	125,000		125,000		125,000	
消防設備保守	10,000		10,000		10,000	
電気設備保守	20,000		20,000		20,000	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000		6,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	65,000		65,000		65,000	
共益費			0		0	
その他	170,000		170,000		170,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	25,791,000	0	25,791,000	0	25,791,000	
差引	3,783,426	0	3,783,426	0	3,783,426	

自主事業費 収入	110,000	0	110,000	0	110,000	
自主事業費 支出	694,000	0	694,000	0	694,000	
自主事業 収支	△ 584,000	0	△ 584,000	0	△ 584,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	15,000	0	15,000	0	15,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	15,000	0	15,000	0	15,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市東寺尾地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				3,720		3,720	18,480		18,480	95,107		95,107	3,937		3,937
	その他	0	0	0	0	0	0	1,620	0	1,620	360	0	360	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0	1,620		1,620	360		360			0
	収入合計(A)	0	0	0	3,720	0	3,720	20,100	0	20,100	95,467	0	95,467	3,937	0	3,937
支出	人件費			0			0	16,224		16,224	83,784		83,784			0
	事務費			0			0	1,668		1,668	13,800		13,800			0
	事業費			0			0	516		516	9,720		9,720			0
	管理費			0			0	1,320		1,320	5,400		5,400			0
	その他			0	3,200	0	3,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	3,200		3,200			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0	
	支出合計(B)	0	0	0	3,200	0	3,200	19,728	0	19,728	112,704	0	112,704	0	0	0
	収支 (A) - (B)	0	0	0	520	0	520	372	0	372	-17,237	0	-17,237	3,937	0	3,937

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組み	2: 福祉保健活動に発展させることを	3: 地域	1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることを	ねらいとした事業		4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	士業による無料相談会	H24	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域に身近な場で成年後見制度や相続・遺言について専門家に相談が出来る機会を持ち、地域住民がセカンドライフの準備に取り組みきっかけにしよう。	5: 地域		行政書士による1枠40分の個別相談とし、年3回予定。1回ごとに3枠設ける。		
2	東寺尾キャラバンメイト連絡会	H27	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザと地域のキャラバンメイトが認知症普及啓発活動について情報交換や協力体制について確認をするとともに、認知症に対する学びを深める。	5: 地域		年1回実施する。R1年度の認知症普及啓発活動の振り返りと、今年度の予定を確認。意見交換や認知症への理解を深められるプログラムを実施する。		
3	東寺尾セカンドライフ講座	R2	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民及びケアマネジャー等福祉関係者が、セカンドライフに関する知識を学べる場とし、取組みのきっかけやご利用者への提案に役立てられる。	1: 高齢者	6: 事業者	シリーズものとして企画し、年3～4回予定。各内容は個別のものとし、講義形式で実施する。		
4	認知症サポーター養成講座～みずほ信託銀行～	R2	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症サポート信託を取り扱う「みずほ信託銀行」より、認知症サポーター養成講座開催の依頼があった。 ※R1年度開催予定であったが、新型コロナウィルスの影響により延期となった。	7: その他		年度内に1回開催。講義、DVD鑑賞を織り交ぜ、認知症の症状、接し方や配慮、気づきの視点を学ぶ。		
5	生麦第二地区居介支連絡会	R01	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	エリア内の居宅介護支援事業所と定例会を行い、情報共有や勉強会等を開催。ケアマネジャーが包括支援ネットワークを構築できるように働きかける。	6: 事業者		年3回を目安に開催予定。情報提供や協力医の勉強会等開催。		
6	大人の遠足	R01	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	年を重ねると外出することが億劫になり閉じこもりがちになるため高齢者が孤立することなく人と関わる機会を作る。	1: 高齢者		年に数回外出する機会を持ち人と関わるきっかけを作る。		
7	助け合いボランティア白幡定例会(共催事業)	H30	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	定例会を持ち活動内容や相談内容から課題があれば検討し解決策を検討する。課題があれば情報共有し解決策を検討する。また、自主化が出来るよう支援する。	1: 高齢者		毎月第3水曜日10時30分より開催。定例会では活動報告、会計報告を主として情報共有を行う。		
8	スリーA実践者研修	R02	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高齢者サロンの役員を中心にサロンで認知症予防の取り組みたいとの機運が高まっているため。	1: 高齢者		高齢者サロンの役員を対象に認知症予防スリーA講座を開催しサロン内で認知症予防を活用できるように働き掛ける。		
9	令和会	R02	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	昨年度実施した男の地域デビュー講座が終了し有志が令和会として活動する。メンバーがしたいことを企画し実施していく。	1: 高齢者		毎月第3金曜日に活動する。半期毎に茶話会を持ち企画や活動について検討を行う。ケアプラザの職員は企画には同行せず連絡調整を行い自主化できるよう支援していく。		
10	ひがし脳トレ楽習教室	H20	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	脳の活性化、外出機会の提供、仲間づくりを目的としてレクリエーションや調理実習・茶話会を通して「認知症予防」を目指す。	1: 高齢者		5回/1回コース ①4月から7月 ②9月から12月 ③1月から3月		
11	ひがし脳トレ楽習教室(特別企画)	H21	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	ひがし脳トレ楽習教室メンバーの親睦を深めると共に仲間意識を深める。	1: 高齢者		年に2回程度開催予定。		
12	SOYLINK探索模擬訓練	H29	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症行方不明者を地域の中で早期に発見するほか、子どもの見守りにも活用するためSOYLINK登録者を増やし、システムを活用し実際の運用がスムーズにおこなえるようになる。	5: 地域		パナソニック提供のSOYLINKシステムを利用し、探索訓練を実施する。		
13	お茶飲み会	H13	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	趣味活動や新しいことへの挑戦、仲間との出会いを通して、心と頭と身体の活性化と生きがいづくり、外出支援(閉じこもり予防)を図る。	1: 高齢者		毎月第3水曜日 10:00～12:00 前半は体操や手芸、音楽鑑賞、後半はお茶を飲みながら歓談		
14	囲碁将棋開放デー	H15	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	多世代が楽しんでいる囲碁・将棋を通して、仲間との出会い、心と頭と身体の活性化と生きがいづくり、外出支援(閉じこもり予防)を図る。	1: 高齢者	5: 地域	毎月第2・4土曜日 9:30～16:30 囲碁・将棋を自由に楽しんでもらう。ボランティアが1人常駐。		
15	せせらぎ定例会	H18	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	高齢者宅の介護保険の隙間を埋めるボランティアグループ。地域の中での助け合いを深める。このグループが各地域に出てネットワークができることを目指す。	1: 高齢者		毎月第2月曜日 10:30～12:00 定例会にて活動報告と情報交換 8月は猛暑の為お休み		
16	親子向けお部屋開放	H17	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	親子の居場所づくり、仲間づくりと交流。情報発信。	3: 養育者及び乳幼児		月曜～金曜 9:30～16:30 おもちゃ等を置き、出入り自由で過ごしてもらい。利用者がいる時に催しの宣伝をしたり、ニーズ調査をする。		
17	東寺尾商品開発部	H20	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	商品づくりを通してやりがい、生き甲斐を持ち、仲間同士の交流を図る。	1: 高齢者		使わなくなった着物や帯・毛糸を使用し、エプロン・ブラウス・帽子など、製品として完成させる。		

